

アジア研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

ワールド・トレンド

特集 外国を研究すること

9

分析レポート ● 父祖の地を目指して—カザフスタンに「帰還」する在外カザフ人—

フォトエッセイ ● フィリピン・ミンダナオ島—辺境におけるムスリムの風景—

2013
No.216

目次

アジ研ワールド・トレンド
2013年 9月号 第216号

- 1 巻頭エッセイ／日本研究にも刺激を与えるアジア・外国研究を 原 洋之介

特集 外国を研究すること

- 2 特集にあたって 相沢伸広
3 ラテンアメリカ研究者のグローバル対応 星野妙子
5 外国研究、比較研究、政治学 川中 豪
7 国際化への対応としての共同研究 後閑利隆
9 途上国の貧困問題を研究する 高野久紀
13 矢野暢と〈東南アジア学〉 中西嘉宏
17 ハーバード・ビジネス・スクールと日本という「外国」 山崎繭加
20 企業家利益とインドネシア研究・政策研究 ベニー・スピアント

23 フォトエッセイ

フィリピン・ミンダナオ島一辺境におけるムスリムの風景―

知花いづみ

分析レポート

- 27 父祖の地を目指して―カザフスタンに「帰還」する在外カザフ人―

岡 奈津子

34 連載／秩序としての混沌―インド研究ノート 第16回

映画から見えるインド (3)

湊 一樹

36 異文化言い分EVEN

80年代中国で公演された日本映画について

王 鍵

37 連載／我はいかにして途上国学徒となりしか

第12話 祖父定助の商売と息子達

塩田光喜

38 ライブラリ・コーナー

韓国初の女性大統領“朴槿恵”

二階宏之

39 連載／アジ研図書館を使い倒す 第9回

なぜ、アジ研図書館に通うのか？

末廣 昭

40 アジア各国・地域 経済統計

研究支援部研究情報システム課

中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／
ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス

- 45 アジ研だより

▶調査研究報告書の公開

2012年度の調査研究報告書がウェブサイトにて公開されましたのでご案内いたします。調査研究報告書は主として研究会の中間報告など、販売されない報告書類です。
<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Download/Report/index2012.html>

- 「平成24年度福岡県—アジア経済研究所連携事業自治体間国際環境協力とアジアへのビジネス展開」
小島 道一 編
- “Notes and Problems in Multi-Region OLG/AGE Modeling”
Edited by K. Oizumi, K. Oyamada, M. Someya and K. Itakura
- “Impacts of periodic floods in River Islands of North-West Bangladesh: Background and Research Questions”
Edited by Emtenan Ashraf, Md. Bayzid Hossin, Seiro Ito and Abu Shonchoy
- 「Bangladesh製造業の現段階」
村山 真弓・山形 辰史 編
- 「ラテンアメリカの土地制度とアグリビジネス」
北野 浩一 編
- 「中国の都市化：拡張、不安定と管理メカニズム」
天兒 慧・任 哲 編
- 「現金給付政策の政治経済学（中間報告）」
宇佐見 耕一・牧野 久美子 編
- 「ポスト新自由主義期におけるラテンアメリカの政治参加」
上谷 直克 編
- “Political Determinants of Social Policy”
Edited by KAWANAKA Takeshi

- 「ジェンダー分析における方法論の検討」
児玉 由佳 編
- 「中国・国家発展改革委員会の権力構造」
佐々木 智弘 編
- “Exploring Informal Networks in Kazakhstan: A Multidimensional Approach”
Edited by OKA Natsuko
- 「国際リユースと発展途上国」
小島 道一 編
- 「長期化する生態危機への社会対応とガバナンス」
大塚 健司 編
- 「経済開発過程における資源環境管理政策・制度の形成」
寺尾 忠能 編
- “Multinational Firms and the Globalization of Developing Economies”
Edited by TANAKA Kiyoyasu
- 「開発途上国の障害者教育—教育法制と就学実態」
小林 昌之 編
- 「若者の失業問題に関する基礎理論研究」
村山 真弓・中村 まり 編
- 「広東経済の高度化へ向けた政策課題—日本の経験から—」
広東省政府発展研究中心、
日本貿易振興機構アジア経済研究所 編
- 「日台産業協力の現状と課題」
佐藤 幸人 編

訂正とお詫び

8月号「特集にあたって」3ページ、参考文献③に誤記がありました。正しくは「黒田明伸 [2003]『貨幣システムの世界史：〈非対称性〉をよむ』」です。訂正してお詫びいたします。

2013年10月号特集の予告

「アジア農村における住民組織のつくりかた」

途上国の農村開発において住民の組織化が自発的かつ持続的なものとなるためには、住民の側にある組織化の論理に沿った働きかけが不可欠である。そのために開発支援者は地域社会にある組織化のメカニズムを理解しなければならない。特集では、自己組織化メカニズムの特色を具体例で示したい。

(10月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。)

アジ研ワールド・トレンド

第19巻第9号 通巻216号

2013年9月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所
研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

電話 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

ウェブサイト www.ide.go.jp

印刷・製本 株式会社アイワード

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2013年

個人会員入会のご案内

『アジ研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費10,000円です。

サービス内容は以下のとおりです

- 「アジ研ワールド・トレンド」（月刊）送付
- アジア経済研究所図書館蔵書貸出（登録が必要となります）
- アジア経済研究所出版物（単行書）1点を追加配付いたします
- 各種料金割引
 〈例〉・出版物を直接ご注文のとき1割引でご購入できます
 ・講演会等受講料の割引
 例：一般4,000円→会員2,000円
- ファックスによる講演会等の開催の事前案内

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧下さい
 お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで

Tel: 043-299-9536 e-mail: members@ide.go.jp

《アジ研ワールド・トレンド編集委員会》

長島忠之（委員長）、任哲、鈴木有理佳、土屋一樹、岡 奈津子、児玉由佳、山岡加奈子、内川秀二、相沢伸広、青山由紀子、高橋宗生、野村茂樹、新田淳一、安倍 誠、真田孝之

無料ダウンロード ができます

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/download.html>

IDE-JETRO

ジェトロ・アジア経済研究所の
出版物や報告書の多くは、
PDF ファイルで無料公開しています。

■ 刊行後 5 年を経過した単行書は全文公開しています



研究双書
研究双書
基礎研究成果を
とりまとめた
途上国研究専門書



アジ研選書
理論から現場まで、
専門家からビジネスマン・学生まで、
幅広い分野でニーズ
に応える解説書



アジアを見る眼
読者層を学生、一般
社会人に設定し、
発展途上地域に
ついての幅広い知識
をわかりやすく提供

その他、随時公開しています。

■ 刊行後 1 年を経過した定期刊行物は全文公開しています



アジア経済

開発途上国に関する和文機関誌
—論文、研究ノート、資料等を
掲載



アジ研ワールド・トレンド

アジアなど開発途上地域の
政治・経済・社会の分析情報誌



**ラテンアメリカ
レポート**
変動する
ラテンアメリカ諸国
の情勢を考察する
専門誌



アフリカレポート

アフリカ諸国の直面する問題を政治・経済・
社会の動きから解説

※No.51 (2013 年) より、Web 雑誌として公開中。
<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Africa/index.html>

■ 報告書・レポート

IDE Discussion Papers

開発途上国研究に関する新しいアイデアや
知見を世界に向けて迅速に発信し、活発な
議論を喚起することを目的とした論文草稿。

海外研究員レポート

世界各国の研究機関に派遣中の研究員による、
赴任地の政治、経済、社会等の諸事情に
関するエッセー。

VRF Series

アジア経済研究所に滞在する海外の客員研究
者によるレポートで、それぞれのテーマに
おいて日本との関わりを視点においたものも
多数あります。(英文／一部和文あり)

調査研究報告書

各研究会が取りまとめた中間報告書等を毎年
公開しています。

アジア動向年報 2013

『アジア動向年報』は、目まぐるしく変化するアジアの動向を各国・地域研究者が現地の一時資料にもとづいて分析し、的確な情報と判断を日本社会に提供することを目的として、1970年以來毎年刊行しているものです。2013年版ではアジアの24の国・地域を網羅し新聞、雑誌などの現地資料や現地での調査にもとづいて2012年の動向を政治、経済、対外関係にわたって分析しています。また「主要トピックス」編では、アジアとアメリカの関係を取りあげ、アジア情勢の総合的な把握に努めました。

6300円+税/A5判/2013年5月発行/ISBN9784258010134

2012年のアジア諸国・地域の主要経済指標

2012年のアジア—鮮明化する米中のパワーゲームと欧州債務危機の余波／中川雅彦

主要トピックス：「アジア回帰」のなかでの政治変動／村田晃嗣

各国・地域の動向：

大韓民国／朝鮮民主主義人民共和国／モンゴル／中国／香港特別行政区／台湾／ASEAN／ベトナム／カンボジア／ラオス／タイ／フィリピン／マレーシア／シンガポール／インドネシア／ティモール・レステ（東ティモール）／ミャンマー／バングラデシュ／インド／ネパール／スリランカ／パキスタン／アフガニスタン／ロシア極東／

研究双書

『中国太湖流域の水環境ガバナンス—対話と協働による再生に向けて—』

大塚 健司 編 / 3,570円 (本体価格 3,400円) / 2012年12月発行 / ISBN978-4-258-04602-7

2007年の水危機以来、水環境政策が急展開する長江デルタの太湖流域。ローカルレベルでの政策実施状況を検証するとともに、コミュニティ円卓会議の社会実験をふまえて対話と協働による環境再生の可能性と課題を探る。(研究双書 602)

『グローバル金融危機と途上国経済の政策対応』

国宗 浩三 編 / 3,885円 (本体価格 3,700円) / 2013年1月発行 / ISBN978-4-258-04603-4 激動する国際情勢の中で、

開発途上国が抱えるミクロ・マクロの金融問題に焦点を当て、グローバル金融危機への政策対応のあり方を探る。(研究双書 603)

『南アフリカの経済社会変容』

牧野久美子・佐藤千鶴子 編 / 4,305円 (本体価格 4,100円) / 2013年3月発行 / ISBN978-4-258-04604-1

アパルトヘイト体制の終焉から20年近くを経て、南アフリカはどう変わったのか。アフリカ民族会議(ANC)政権の政策と国際関係に着目し、経済や社会の現状を読み解く。(研究双書 604)

『環境政策の形成過程—「開発と環境」の視点から—』

寺尾 忠能 編 / 2,625円 (本体価格 2,500円) / 2013年2月発行 / ISBN978-4-258-04605-8

環境政策は、発展段階が異なる諸地域で、既存の経済開発政策の制約のもと、いかにして形成されていったのか。

中国、タイ、台湾、ドイツ、アメリカの事例を取り上げ考察する。(研究双書 605)

『ミャンマーとベトナムの移行戦略と経済政策』

久保 公二 編 / 2,310円 (本体価格 2,200円) / 2013年3月発行 / ISBN978-4-258-04606-5

1980年代末同時期に経済改革・開放を始めたミャンマーとベトナム。両国の経済発展経路を大きく

分けることになった移行戦略を金融、輸入代替・輸出志向工業、農業を例に比較・考察する。(研究双書 606)



- ①子どもたちが登校する前の小学校
 - ②シエスタでなんとか乗り切る暑い夏
 - ③IOM(国際移住機関)が建設した避難民のための仮設住宅
 - ④中学校の教室の様子
- (撮影:知花いづみ、本誌P.23フォトエッセイ「フィリピン・ミンダナオ島—辺境におけるムスリムの風景—」より)